

今年も全国で「笑顔」に包まれた出会い・絆が生まれました

主催：育英友の会、後援：日本学生支援機構で『留学生・奨学生地域交流集会』開催

中国四国地区：台風のため中止
 9月2日～4日、国立江田島青少年交流の家

北海道地区：25名参加
 8月12日～14日、
 国立日高青少年自然の家

九州地区：台風のため中止
 9月2日～4日、
 北九州市立玄海青年の家

関東地区：39名参加
 8月19日～21日、
 茨城県立中央青年の家

ディベート、野外炊飯
 テーマトーク、軽スポーツ

近畿地区：46名参加
 8月12日～14日、国立淡路青少年交流の家

東海地区：14名参加
 9月2日～4日、各務原市少年自然の家

カッターボート研修、分科会、
 グループワークトレーニング
 キャンドルファイヤー、野外炊飯

軽登山、テーマトーク、野外炊飯
 キャンドルファイヤー

*参加学生のうち**40名**の方が育英友の会に入会してくれました。ありがとうございます。

・北海道地区



北海道地区開催委員長 西森 集

昨年は、交流集会参加者及びその知人友人等の支部イベントへの参加率が非常に高く、その様子から、今年は定員を超える応募を期待していたが、結果としてキャンセル者が多く、昨年の参加数を下回る結果となった。

しかしながら、スタッフは、全員が今まで培ったノウハウを存分に活かし、結果として、参加者全員から「参加してよかったです」との評価を得ることができた。

また、ケガや病気等もなく、全員が3日間を元気に過ごせた。



女子留学生 Hさん

今回の交流集会に参加でき、本当によかったです。最初は参加人数が少なく、盛り上がるかなと思ったんだけど、むしろ、少人数のほうがアットホームな感じがする。三日間という短い時間なのに、みんなはすごく仲良くなれた。このイベントに参加し、得たものといったら、おそらくそれは友情だと言えるんだろう。自分の将来や自分の夢について、皆が自分の意見を話しているまじめな様子が最もすき



だ。多くの人としゃべることができ、みんなの話の中からポジティブなエネルギーをもらい、自分のこころも豊かになった。お父さんが言った通り、「言葉の力は、無限だ」、今回の交流集会でしみじみと深く感じた。

・関東地区



関東地区開催委員長 大久保 順治

今年の開催場所の「茨城県立中央青年の家」は、初めて利用する施設のため、全体のスケジュールが問題なく実施できるのか等、色々な部分で少なからずの不安があつたが、活動そのものの影響もなく、多くの学生から好評を得ることができた。

参加学生数は、定員を下回ったものの、和気あいあいとした雰囲気で過ごすことができ、参加者全員から「参加してよかったです」との声が聞こえ、最終日には全員が年会費を払ってくれたことを考えれば、大成功だったと言える。

また、ケガや病気等もなく、全員が3日間を元気に過ごせた。



女子日本人学生 Tさん

私は今回初めてこの交流集会に参加しました。

知っている人が誰もいなく3日間他の学生さんと生活できるかとても不安でした。しかし、参加されていた学生さんはみんな優しかったので、最初に抱いていた不安もすぐになくなりました。

留学生の方も参加されていたのでコミュニケーションをきちんととれるのか心配でしたが、みなさん日本語が上手ですごく驚きました。

この交流集会に参加している学生さんは年齢も、学んでいることも、国籍もバラバラですが、みなさん自分の目標をしっかりと持っていて、それに向かって日々努力をしているという姿勢は同じでした。

3日間という短い期間ではありましたが、私にとってはとても刺激的な時間を過ごすことができました。

本当にこの交流集会に参加できてよかったです。

スタッフのみなさんがしっかりとサポートして下さったおかげです。今回このような機会を作つて下さったスタッフのみなさん、学生のみなさんには感謝の気持ちでいっぱいです。

本当にありがとうございました。また来年も参加したいと思います！



・東海地区



東海地区副開催委員長 岡本 彩結美

参加学生数は、定員を大きく下回ったものの、和気あいあいとした雰囲気で過ごすことができ、参加者全員から「参加してよかったです」との声が聞こえ、更に、今回の応募減に対して、参加学生全員が、次年度の広報について協力してくれるという温かい支援を受けた。

のことから、少ない参加人数での開催は、成功だったと確信している。

また、ケガや病気等もなく、全員が3日間を元気に過ごせた。



女子留学生 Hさん

東海地区留学生・奨学生地域交流集会のポスターを見たとき、直ぐに参加しようと思いましたが、一緒に申し込むつもりの友達が行けなかったので、参加に関して正直迷ってしまいました。

しかし、もう一度よく考えてみて、やはりこの交流集会に参加したい気持が強かったので思い切って参加しました。

実際、参加してみたら、スタッフと他の参加者がみんな優しいし、楽しいし、面白くて、色々なことについても話したり、遊んだり、写真を撮ったり、美味しいものを食べたり、色々なことを一緒にやりました。

わずか、2泊3日の交流集会なのに、とても楽しくて、そして勉強になりました。

年齢が何歳でも、出身がどこでも、色々な学校や会社から来た皆さんと友達になりました。豚肉が食べられないイスラム人が私しかいなかつたのに、皆さんには私の食事について心配し、注意してくれて、本当に感動しました。人数が少なかったのに今回の交流集会を参加できて、良かったです！幸せ！皆さんのが大好きです！



・近畿地区



近畿地区開催委員長 孫 宜蒙

参加者は 36 名とスタッフ 10 名で計 46 名でした。今年は自主運営ということで参加費を値上げすることになりましたが、ほぼ例年どおりの応募者数と参加者数となりました。3 日間を通して大きな怪我や事故もなく無事に終了出来て、スタッフを初め関係者の皆様に感謝申し上げます。



女子日本人学生 Nさん

学部も国も全く異なる方々と一緒に過ごす時間を持ってとても自分の刺激になりました。話し合うために設けられた分科会でも学べたこともありましたが、自由時間などそれ以外の時間で、友達から学ぶことが多かったです。自分がそれまで、あたりまえだと思っていたことが様々な国の人と出会うことで、あたり前じゃないことが分かってきました。

色々な国の人人が日本語を通じて気持ちを伝え合うという場を改めて見て、自分の将来の夢に対する迷いは全くなくなりました。ひとつの話題に対しても、その物事を考える人の数だけ考えがあり、自分の考えだけでなく広く多くの人の考えを受け入れられるような人間になりたいと思います。

最後に、ずっと 3 日間私たちをサポートして下さったスタッフの皆さん、ありがとうございました。

皆さん、またお会いしましょうね。



全国交流のつどいに参加して



育英友の会東海支部 依田 晴佳

全国交流のつどいは、6月 25 日、26 日の 2 日間にかけて行われました。

まず始めに「育英友の会」についての勉強をしました。

私は、今年入ったばかりのスタッフで、育英友の会がどのような組織で、どんな目的でつくられたのかを全く知らなかつたため、非常に良い経験になりました。

そして、各支部の運営状況・抱えている課題についても共有をしました。

他支部の状況を聞くことで、参考になった部分が多くありました。

2 日間を通して、スタッフの皆さん一人一人が、熱い思いをもって取り組んでいることを感じ、自分もさらに頑張りたいと思いました。



第2回理事会のお知らせ

2016年10月29日（土）～30日（日）、東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、2016年度第2回理事会を行います。

◎2016年度上半期活動報告

①総務・事務局

- ・会員管理（自動引き落とし・会員証など）
- ・会報、支部報の発行

②事業関係

- ・平成28年度留学生・奨学生地域交流集会について
- ・2016年度全国交流のつどいについて

③財務関係

- ・2016年度支部配分金について

◎2016年度下半期活動計画

①総務・事務局

- ・業務手順書等の作成について
- ・会報、支部報の発行

②事業関係

- ・平成29年度留学生・奨学生地域交流集会について

③財務関係

- ・支部総会等の各支部へのフォローについて

育英友の会あてメールへのお願い

育英友の会あてに、日本学生支援機構の奨学金についての相談、問い合わせのメールをいただくことがあります。

申し訳ございませんが、育英友の会は日本学生支援機構とは別の団体です。

奨学金に関するお問い合わせについては、日本学生支援機構の奨学事業相談センター（0570-666-301）へ直接お問い合わせください。育英友の会からの回答はご容赦願います。

便利な年会費の自動払込のご案内

育英友の会では、年会費の自動払込ができます。

ゆうちょ銀行（郵便局）の通常貯金通帳や総合口座通帳からになります。

お申込みや詳細は下記のWEBページをご覧ください。

<http://www.ikueitononokai.jp/join.html>

家族会員制度のお知らせ

育英友の会では、家族会員制度を始めております。

正会員の同居のご家族に限り、何人でも年会費を納めていなくても正会員になることができます。例えば、旦那さんが年会費を納めていれば、同居している奥様やお子様は年会費を納めなくても正会員になることができます。

ただしお申し込みが必要ですので、下記の「育英友の会への問い合わせ」で、ご登録をお願い致します。

育英友の会への問い合わせについて(スタッフも募集しています)

育英友の会事務局には、常駐する関係者がおりません。申し訳ございませんが、お問い合わせなどは、下記までメールでお願いします。

E-mail: refer-itomo@ikueitononokai.jp

もしくは、下記のWEBページをご覧ください。

<http://www.ikueitononokai.jp/contact.html>

このWEBページにある連絡フォームでは、入会案内、スタッフ希望、イベント申込・ご案内、家族会員のご登録、ご住所やお名前の変更、その他育英友の会に関することなら何でも受け付けております。ご遠慮なくお問い合わせください。

(ただし奨学金や留学のご相談はご容赦ください。)

育英友の会各支部ホームページアドレス

育英友の会本部ホームページ <http://www.ikueitononokai.jp>

北海道支部 <http://www.ikueitononokai.jp/hokkaido>

東北支部 <http://www.ikueitononokai.jp/tohoku>

関東支部 <http://www.ikueitononokai.jp/kanto>

北信越支部 <http://www.ikueitononokai.jp/hokushinetsu>

東海支部 <http://www.ikueitononokai.jp/tokai>

近畿支部 <http://www.ikueitononokai.jp/kinki>

中国四国支部 <http://www.ikueitononokai.jp/chushikoku>

九州支部 <http://www.ikueitononokai.jp/kyushu>